



久しぶりに顔をあわせた仲間と記念撮影

02 鷺ノ木小学校開校50周年記念事業

思い出あふれる笑顔の再会

8月15日、鷺ノ木小学校では開校50周年記念事業として、平成17年9月に校地内へ埋設したタイムカプセルの発掘・開封を行いました。当時の生徒たちや先生が集まり、20年後の自分へ宛てた手紙など思い出の品々を手に笑顔があふれ、代表してあいさつした夏坂美久さんは「今日は多くの方に来ていただきよかったです。皆さんで当時を思い出し、思い出話に花を咲かせられたら」と旧友との再会を喜びました。



左/八雲町 岩村克昭町長 右/森町 岡嶋康輔町長

01 北海道駒ヶ岳噴火災害における広域避難に関する協定 広がる安心の絆！八雲町と広域避難協定

森町と八雲町は8月22日、駒ヶ岳噴火災害時の広域避難に関する協定を締結しました。八雲町は町民センターなど4施設に最大1,450人（車270台）の受け入れが可能。駒ヶ岳の大噴火時には森町人口約1万3千人のうち約8千人が避難対象となり、砂原地区は全域避難が必要です。岡嶋町長は「安心安全につながる」と感謝を述べ、岩村町長は「事前の協定で連携強化を図りたい」と笑顔で応えてくださいました。



最優秀賞を受章した 左/青山惺哉さん 右/妻倉笑心さん

04 第44回森町夏休み子ども工作展

ひらめきと工夫が光る夏の思い出

9月11日、森町砂原公民館で第44回森町夏休み子ども工作展の表彰式が行われ、111作品の中から、青山惺哉さん（さわら小・1年）、小川大惺さん（鷺ノ木小・4年）、妻倉笑心さん（鷺ノ木小・5年）が最優秀賞に選ばれました。青山さんは「大好きなカブトムシを作品にしました」と話し、妻倉さんは「2年連続の受賞でうれしい。新しいものづくりに挑戦しました」とそれぞれ語ってくれました。



雨の中、全力でボールを追う選手たち

ゴール前でシュートを決めた川口春鷹くん

03 第6回森ロータリークラブ杯U-12サッカー大会

雨に挑んだU-12 仲間と描く真剣勝負

森ロータリークラブ（河野文彦会長）主催「第6回森ロータリークラブ杯U-12サッカー大会」が9月7日、サンビレッジ森芝グラウンドで開催され、渡島・檜山管内の8チームが激戦を展開しました。鷺ノ木サッカー少年団・伊藤愛理主将は「仲間や家族への感謝を胸に全力でプレーします」と力強く宣誓。雨の中、選手たちは声援を背に躍動し、ピッチの中で精一杯ボールを追いかけていました。

令和7年国勢調査を実施しています

～国勢調査への回答はお済みですか？～

今年は5年に一度行われる国勢調査の年です！

回答期日：令和7年10月8日まで

かんたん・便利なインターネット回答をぜひご利用ください。未回答世帯には、国勢調査員がご自宅を再訪問します。

国勢調査の結果は、国から地方へ配分される地方交付税の算定資料や、くらしを支える政策づくり、新たなお店やサービスができる出店計画のヒントにもなります。

皆さんの回答一つひとつが地域をつくる大切な情報となりますので、回答にご協力をお願いいたします。

企画振興課統計係 ☎⑦1283



秋晴れの穏やかな海に稚魚を放流する子どもたち

05 マツカワカレイ稚魚放流体験

小さな命が描く大きな海の物語

砂原漁業協同組合地域振興専門部会は、地元の子どもたちに水産業への関心を深めてもらおうと、9月12日にさわら小学校6年生23名を対象にマツカワカレイの稚魚放流体験を実施しました。児童たちは漁協職員から生態や名前の由来を学んだ後、漁船に分乗して沖合へ。

初めて見る「カレイの王様」の小さな姿に歓声をあげながら、「大きく育ててね」と願いを込め、約2,000匹の稚魚を放流しました。

主催…一般社団法人森青年会議所
お問い合わせ…☎②2432 (事務局)



10.13 MON
9:00 - 16:00

青葉ヶ丘公園
グラウンド

任天堂 Switch が
当たる!?



大抽選会

町内外の人気店が大集合!!
グルメフードフェス



©YOSHIMOTO KOGYO CO., LTD.



プログラム・申込
はこちらから →



※雨天中止の場合は森町公民館でトークイベント予定